

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.274

平成29年(2017年)
5月10日発行



上：桜橋から望む下菊橋と山々（犀川）
下：ライトアップされた梅ノ橋（浅野川）

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

E-MAIL gikai_g@city.kanazawa.lg.jp

〈ホームページ〉

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

目次

- ・ 3月定例会議会の概要等 …………… P.2～P.3
- ・ 本会議の発言から…………… P.4～P.17
- ・ 常任委員会連合審査会…………… P.18～P.19
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧…………… P.20～P.23
- ・ 常任委員会の要望事項、特別委員会の報告、
提言…………… P.24～P.26
- ・ 常任委員会の活動状況…………… P.27
- ・ 編集後記等…………… P.28

平成28年度 金沢市議会 3月定例会議会の概要

平成28年度金沢市議会3月定例会議会が、3月3日から24日までの22日間開催されました。

3月3日 議案上程・提案理由説明

山野市長から、平成29年度予算案のほか、「金沢市における地域コミュニティの活性化の推進に関する条例」案などが提案され、市政に対する所信とともに、提案理由の説明が行われました。

3月13日～15日 質疑・一般質問

13日の本会議では、冒頭に「北朝鮮によるミサイル発射に断固抗議する決議」案が議員提案で上程され、全会一致で可決されました。その後、5人の議員が代表質問を行いました。14日及び15日には、15人の議員が質疑や一般質問を行いました。その後、第二庁舎等建設特別委員会、文化振興・スポーツ振興特別委員会、連携中枢都市圏・都市交通特別委員会の委員長報告が行われました。

3月16日 委員会審査

平成28年度補正予算関係議案等の審査を行うため、常任委員会が開催されました。

3月17日 補正関係討論・採決、委員会審査

平成28年度の補正予算関係議案の採決が行われ、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決されました。その後、平成29年度予算関係議案の審査を行うため、常任委員会が開催されました。

3月22日 常任委員会連合審査会

常任委員会による連合審査会が開催され、平成29年度予算関係議案の質疑が行われました。

3月23日 委員会審査(総括質疑・討論・採決)

平成29年度予算関係議案等の審査を行うため、常任委員会が開催されました。

3月24日 委員長報告・討論・採決

各常任委員会の委員長報告の後、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、または同意されました。議員提出の議会議案10件は7件が可決、3件が否決され、陳情5件は3件が不採択となり、残り2件と請願1件は議案第91号の可決により議決を要しないものとされました。また、福田太郎議長、高岩勝人副議長の辞職に伴い、正副議長選挙が行われ、新たに黒沢和規議長、下沢広伸副議長が選出されました。その後、石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、黒沢和規議長が選出されました。なお、各常任委員会と議会運営委員会の改組が行われるとともに、3特別委員会が設置されました。

◎議長選挙の結果

黒沢 和規 34票 森尾 嘉昭 3票 無効 1票

◎副議長選挙の結果

下沢 広伸 35票 広田 美代 3票

市長の施政方針(要旨)

活力ある交流拠点都市の形成

新しい交通システム検討委員会の考え方を踏まえ、自動車交通への影響について検討し、新しい交通システムの導入に向けた環境整備に取り組む。

まちの個性を生かした魅力の創造

犀川・浅野川の風情ある美しい川筋景観を保全するため、全国初となる「川筋景観保全条例(略称)」を制定するほか、保全事業に対する支援制度を創設する。

安心できる福祉・環境社会の形成

家庭ごみ有料化に向けた環境が徐々に整いつ

つあることから、責任ある市政を進めるためにも、平成30年2月からの制度開始に向けて、丁寧な準備を進める。

未来につながる子育て環境の充実

金沢型学校教育モデルの着実な実践に努めるとともに、地域の住民が学校と連携し、学校運営に参画するコミュニティスクールの拡大に取り組む。

地域コミュニティの充実と市民協働の推進

地域コミュニティ活性化推進計画の策定に取り組むとともに、地域が主体となる活性化モデル事業を実施するほか、市民活動サポートセンターの平成30年夏の開設を目指し、準備を本格化する。

議長就任あいさつ



金沢市のさらなる発展と市民福祉の向上にいささかでも貢献できるよう、そして議会の権能と役割を従来にも増して果たしていけるよう、全身全霊を傾け、職責を全うしていく所存です。(第88代議長 黒沢 和規)

副議長就任あいさつ



黒沢議長を支え、議会を円滑に運営できるよう努力します。また、石川中央都市圏議会連絡会において本市議会がリーダー格として牽引できるよう、尽くしていきたいと思ます。(第118代副議長 下沢 広伸)

平成29年度 金沢市予算概要

	平成29年度	平成28年度 ^(※1)	増減率
一般会計	1,697億3,000万円	1,723億5,000万円 (1,681億2,378万1千円)	△1.5% (1.0%)
特別会計 ^(※2)	1,011億4,957万2千円	1,027億2,035万円 (1,004億8,413万1千円)	△1.5% (0.7%)
企業会計 ^(※3)	614億4,193万2千円	621億2,905万7千円	△1.1%
合計	3,323億2,150万4千円	3,371億9,940万7千円 (3,307億3,696万9千円)	△1.4% (0.5%)

(※1) 下段は、特別会計からの用地買戻し及び県観光ファンドへの貸し付け等を除く実質

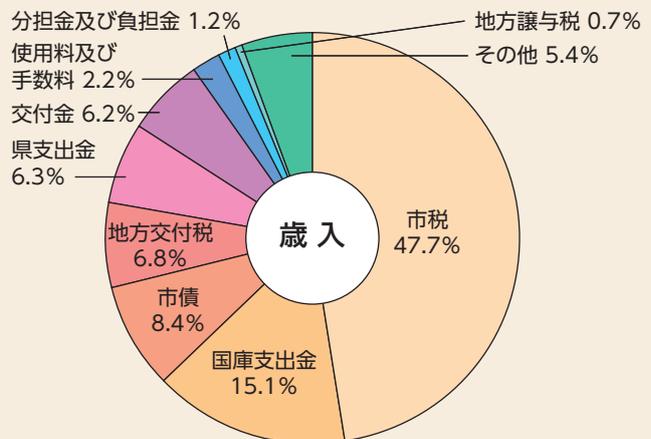
(※2) 国民健康保険費、後期高齢者医療、介護保険費、市営地方競馬事業費など11会計の合計

(※3) ガス事業、水道事業、病院事業、中央卸売市場事業など8企業会計の合計

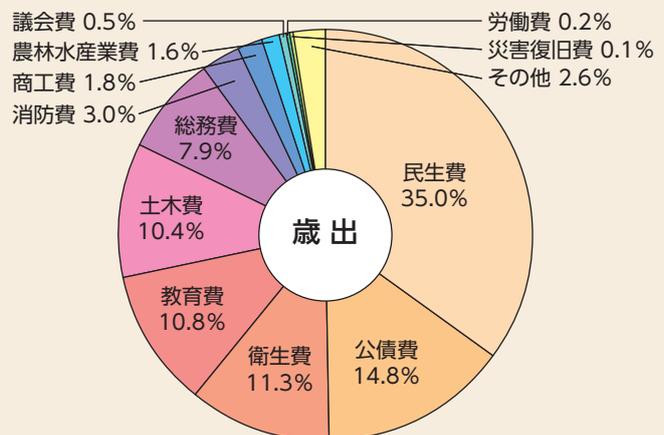
平成29年度は、交流拠点都市実現に向けた重点戦略計画の着実な実践、地域コミュニティの醸成と充実、東京オリンピック等を見据えた施策の推進を重点にして、「市民と共に 明日の交流拠点都市を築く 重点戦略予算」と性格づけられた予算が編成されました。

平成29年度一般会計予算 1,697億3,000万円

歳入	市 税	809億4,159万円
	地方譲与税	11億4,300万円
	交付金	104億3,300万円
	地方交付税	116億円
	分担金及び負担金	20億9,920万7千円
	使用料及び手数料	37億5,030万6千円
	国庫支出金	255億4,706万2千円
	県支出金	106億1,681万2千円
	市 債	142億6,760万円
そ の 他	93億3,142万3千円	



歳出	議 会 費	9億 504万8千円
	総 務 費	134億3,398万6千円
	民 生 費	594億3,917万8千円
	衛 生 費	192億4,271万2千円
	労 働 費	2億5,767万5千円
	農林水産業費	26億4,426万円
	商 工 費	30億9,964万1千円
	土 木 費	177億 792万6千円
	消 防 費	50億5,953万9千円
	教 育 費	183億5,408万8千円
	災 害 復 旧 費	1億 655万9千円
	公 債 費	250億7,880万4千円
	そ の 他	44億 58万4千円



議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法であり、どなたでも傍聴することができます。本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎7階の議場傍聴席入口で行っています。

また、聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。(事前の申し込みが必要です。お問い合わせ先：076-220-2388)



傍聴席から見た議場の様子

◆◆◆ 本会議の映像について ◆◆◆

本会議の映像は、次の方法でご覧になれます。

- 金沢ケーブルテレビでの生中継、本会議翌日の録画再放送(デジタル031ch・金沢コミュニティチャンネル)
- インターネットでの生中継(ユーストリームを活用した同時配信)
- インターネットでの録画映像の配信(録画映像の配信は、本会議当日からおおむね1週間後になります。)

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催の当日に市役所本庁舎6階議会事務局で行っています。(受付は開催時間の10分前で締め切らせていただきます。)委員会の開催日程につきましては、議会事務局(076-220-2392)までお問い合わせください。金沢市議会のホームページからも確認できます。なお、傍聴希望者が多数の場合は、定員数等の関係により、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。



本会議の 発言から

3月13日(月)、14日(火)、15日(水)にかけて、20人の議員が質疑や一般質問を行いました。

3月13日(月)

- | | |
|------------------|------|
| ・高村 佳伸 議員(自民党) | P. 5 |
| ・中西 利雄 議員(みらい) | P. 6 |
| ・小林 誠 議員(金沢保守) | P. 7 |
| ・源野 和清 議員(公明党) | P. 8 |
| ・森尾 嘉昭 議員(日本共産党) | P. 9 |

3月14日(火)

- | | |
|-------------------|------|
| ・中川 俊一 議員(自民党) | P.10 |
| ・麦田 徹 議員(みらい) | P.10 |
| ・長坂 星児 議員(金沢保守) | P.11 |
| ・小間井 大祐 議員(自民党) | P.11 |
| ・秋島 太 議員(公明党) | P.12 |
| ・大桑 初枝 議員(日本共産党) | P.12 |
| ・熊野 盛夫 議員(創生かなざわ) | P.13 |
| ・小阪 栄進 議員(自民党) | P.13 |

3月15日(水)

- | | |
|------------------|------|
| ・高 誠 議員(自民党) | P.14 |
| ・森 一敏 議員(みらい) | P.14 |
| ・広田 美代 議員(日本共産党) | P.15 |
| ・喜多 浩一 議員(自民党) | P.15 |
| ・玉野 道 議員(創生かなざわ) | P.16 |
| ・宮崎 雅人 議員(会派みやび) | P.16 |
| ・黒沢 和規 議員(自民党) | P.17 |

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
高村 佳伸 議員 【代表質問】

地域コミュニティ活性化推進条例の狙いは

問 町会や町会連合会は、地域に根づいた基礎的組織として、地域の安全・安心の確保やまちづくり、人づくりを担っているが、少子高齢化の進展や地域社会における人口減少という事態が、これからの地域コミュニティに大きな影響を及ぼすのではないかとと思われる。今回、地域コミュニティ活性化推進条例を制定する狙いはどこにあるのか。

答 市と地域住民、町会その他の地域団体、事業者等のそれぞれの役割を明確化するとともに、互いに補完し合い、協働する仕組みを整えることにより、コミュニティが充実した良好な地域社会を形成していきたいと考えている。
(市長)

家庭ごみ有料化に向けた準備について

問 家庭ごみ有料化制度の導入に当たっては、引き続き、円滑な導入に向けた準備と、これまでの説明会で出された意見や要望に関する丁寧な対応が必要不可欠であると考えているが、今後、導入に向けた準備をどのように進めるのか。

答 平成 29 年度早々に、改めて「まちづくりミーティング」や、校下・地区の町会連合会などへの説明会を開催し、昨年と同様に、私からも直接説明したいと思っている。また、平成 30 年 2 月からの制度開始に向け、指定ごみ袋の製造・販売などの準備に遺漏のないよう進めていく。
(市長)

インターナショナルスランドホテルの誘致について

問 ホテルの開業が東京オリンピック・パラリンピックの開催に間に合わないのでは、当初想定した事業効果は期待できないため、一日も早くホテルを完成させることが大切だと思うが、改めて事業推進に向けた決意を聞く。

答 本事業を通じて、ホテルや欧米の富裕層などが持つネットワークにより、本市の魅力が東京オリンピック・パラリンピックの開催と相まって発信されることになる。これにより、都市のステータスが上がり、金沢の新たなランドマークが形成されると思っている。
(市長)

金沢美術工芸大学の移転スケジュールについて

問 金沢美術工芸大学の新キャンパスが、地域のにぎわい創出につながることを期待しているが、どのようなスケジュールで今後の移転整備を進めていくのか。

答 今般取りまとめた基本構想を踏まえ、大学に必要な設備機能や教室数、周辺の住環境に配慮した施設配置などを盛り込んだ基本計画を平成 29 年度に策定する予定であり、その中で整備スケジュールも明らかにしていきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新年度予算について
- 2 地域コミュニティの活性化について
- 3 家庭ごみ有料化制度について
- 4 インターナショナルブランドホテルの誘致事業について
- 5 金沢港の機能強化と新しい交通システムの導入について
- 6 コンベンション機能の強化について
- 7 金沢美術工芸大学の移転整備について
- 8 金沢卯辰山工芸工房のリニューアルについて



みらい金沢

中西 利雄 議員 【代表質問】

新年度予算で配慮した点は

問 新年度予算は、市長の掲げる「世界の交流拠点都市・金沢」の実現を目指す積極果敢な予算であると思うが、特にどのような点に配慮したのか。

答 交流拠点都市実現に向けた重点戦略計画の着実な実践のほか、地域コミュニティの醸成と充実、東京オリンピック等を見据えた施策の推進を重点として編成した。また、地域経済活性化に向けた公共事業費の確保、家庭ごみ有料化制度の導入、公共施設の老朽化対策など直面する課題の解決や将来に向けた布石を打つことに力を注いだ。 (市長)

金沢駅西口における関係者との協議状況は

問 金沢駅西口の市有地の利活用について、優先交渉権者や鉄道建設・運輸施設整備支援機構との協議状況、土壌汚染対策及び今後のスケジュールを聞く。

答 東京オリンピック・パラリンピックまでの開業を見据えて協議してきたところであり、先般、土壌汚染への対策を含め、協議がまとまったので優先交渉権者と市有財産の売買仮契約を締結した。汚染土壌の撤去については、本市の責任において行い、要措置区域の指定解除の後、平成30年1月末までに引き渡すこととしており、新年度予算では汚染土壌の撤去に係る費用を盛り込んでいる。鉄道建設・運輸施設整備支援機構との協議では、汚染土壌が旧国鉄に起因すると主張しているところであり、本市の主張が認められるよう、引き続き協議していきたい。 (市長)

障害者スポーツの普及・振興に向けた施策は

問 東京オリンピック・パラリンピックに向け、障害のある人にスポーツ参加を促すとともに、障害者スポーツへの理解を深めることが急務だと思うが、どのように普及・振興を図るのか。

答 東京パラリンピックでの活躍が期待できる選手の競技活動を支援するほか、スポーツ推進委員を対象に障害者スポーツ指導員の資格取得を促進することにより障害のある人がスポーツをしやすい環境を整備していく。また、パラリンピアンによるふれあい教室を実施し、障害者スポーツへの理解を深めていく。 (市長)

専光寺ソフトボール場の改修に対する考えは

問 多くのオリンピックメダリストを輩出してきた専光寺ソフトボール場について、2002年の国際ルール改正に合わせた改修を望むが、その状況を聞く。改修が不可能な場合、専光寺地区で新たな施設をつくることを望むが、どうか。

答 現在地で改修し拡張することは、防風林や道路等による制約があり極めて難しい。新たなソフトボール場建設について、連盟や地元からの要望についてはしっかりと受けとめた上で、新年度に策定するスポーツ施設整備計画の中で、市内のスポーツ施設のバランスを勘案しながら議論していきたい。 (市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新年度予算と今後の自治体経営について
- 2 家庭ごみの有料化制度について
- 3 働く女性の活躍と高齢者福祉について
- 4 スポーツ施策と施設の整備等について



金沢保守議員会
小林 誠 議員 【代表質問】

公共事業費確保に向けた思い

問 公共事業の目的は社会資本を整備し、良好な生活環境を構築すること。また、それらの整備が民間投資を呼び込み社会全体を活性化することである。新年度予算では国の経済対策に呼応し、学校トイレの改修などが含まれており評価できるが、新年度の公共事業費確保に向けた思いと重点事業について聞く。

答 景気の回復基調を確実にするために対前年度比 8.5 % 増の 249 億円を確保した。建築文化の拠点施設整備や文化ホールのリニューアルなど重点戦略計画に沿った事業等に取り組む。
(市長)

家庭ごみの有料化における新たな周知策

問 ごみの減量化や資源化率を高めることによって、東部環境エネルギーセンターの建設費の削減や戸室新保埋立場の延命化が図られ、将来的な市民負担の軽減につながることを重く受けとめなければならない。今後さらに市民に広く周知すべく、市内の企業等を訪問するなどの新たな周知策を検討すべきだと思うが、いかがか。

答 市民の不安を払拭するため、町会などの地域団体をはじめ、経済団体など企業・事業所等にも丁寧に説明していきたい。
(市長)



昨年開催されたまちづくりミーティングの様子

受動喫煙防止対策について

問 国会で受動喫煙防止の強化を盛り込んだ法改正の議論が進んでいるが、金沢市の受動喫煙防止対策の新年度の方向性について聞く。

答 市所有施設の屋内禁煙に向けて準備を進めていく。
(市長)



受動喫煙防止啓発のチラシ等

口腔ケアの重要性について

問 口腔ケアは、むし歯（う蝕歯）や歯周病の予防だけでなく食べる喜びや話す楽しみを保ち、全身の健康を守るものであり、子供からお年寄りまで全世代を対象に取り組む必要があるが、口腔ケアの重要性について聞く。

答 近年の研究では、歯や口の衛生状況は糖尿病等にも関係しているとの証拠もある。心の健康にも関与していることから、口腔機能を維持することは大変重要であると思っている。
(市長)

糖尿病などの全身疾患、高齢者の肺炎や認知症にも影響があることから、口腔ケアは大変重要であると考えている。
(保健局長)



【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新年度予算について
- 2 受動喫煙防止対策について
- 3 口腔ケアの取り組みについて



公明党金沢市議員会

源野 和清 議員 【代表質問】

新年度予算における施策について

問 新年度予算編成において、我が会派からの要望をどのように反映したのか。

答 貧困の連鎖を断ち切るための子どもの貧困対策の充実、電子母子手帳など ICT を活用した子育て支援情報をタイムリーに届ける仕組みの構築、学校校舎における後づけエレベーターの設置及びトイレの洋式化の推進、ひとり暮らし高齢者や障害のある方を対象とした家庭ごみ個別収集のモデル実施などの要望に真摯に応えた。
(市長)

訪日外国人の今後の受け入れ体制は

問 本市は海外誘客プロモーションの展開を進めているが、観光庁の訪日外国人旅行客へ実施したアンケートにて旅行中最も困ったことの問題に対し、施設等のスタッフとのコミュニケーション、公衆無線 LAN 環境、多言語表示という回答が多かった。訪日外国人に金沢の魅力であるおもてなしの細やかさを感じてほしいところだが、本市における施策を聞く。

答 全ての通訳ガイドを対象にした、もてなし力向上研修を開催するとともに、にし茶屋街とまちのりレポート7カ所に公衆無線 LAN エリアを拡充したい。また、商店街と連携したインバウンド対策や外国人の救急体制の強化を行い、観光立国ショーケース選定都市として国と連携し、最適な外国人受け入れ環境を整えていく。
(市長)



多言語対応
金沢救急アプリ

日本語が話せない
外国人の救急搬送
の円滑化を図る

新たな住宅セーフティーネット制度について

問 住宅確保要配慮者の民間住宅への円滑な入居を図るため、県と本市が連携し、居住支援協議会等による取り組みが行われているが、都道府県以外に区・市・町で居住支援協議会を設立している例もあり、今後の本市の対応を聞く。

答 民間賃貸住宅の活用については、広域的に対応することに利点があることから、県と連携している。現在、住宅セーフティーネット法の改正案が国で審議されており、今後示される制度の内容や他都市の動向も見きわめた上で、居住支援協議会への市の関与のあり方を検討したい。
(市長)

避難所運営マニュアル配布後の課題について

問 平成 26 年に各校下、地区の自主防災組織や学校、公民館に配布された避難所運営マニュアルについて、これまでに見えてきた課題があれば聞く。

答 マニュアル配布後に発生した熊本地震では、車中泊やテント生活による健康対策、ペット対策などの課題が顕在化したことから、今後は新たな課題に対応するため、専門家や自主防災組織の意見を聞きながら、地域防災計画や避難所運営マニュアルの見直しを検討したい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新年度の予算編成について
- 2 公共交通について
- 3 地方創生と本市の観光施策について
- 4 安心して子どもを生み育てられる社会について
- 5 本市の住宅政策について
- 6 本市の教育活動について
- 7 災害に強いまちづくりの取り組みについて



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員 【代表質問】

国民健康保険料の引き下げを

問 一般会計からの法定外繰り入れの財源を確保するとともに、国からの支援金や基金などを活用し、保険料の引き下げを実施する考えはないのか。市役所窓口での保険証のとめ置きはやめ、約1,000人に交付している資格証明書や、約3,000人に交付している短期保険証をやめて、正規の保険証の交付を求めるが、市長の所見を聞く。

答 平成29年度は市民生活への影響に配慮し、保険料を据え置いた。国保財政は引き続き厳しい状況が見込まれることから、保険料の引き下げは考えていない。制度の維持、負担の公平の観点から、資格証明書及び短期保険証を交付せざるを得ないことを理解してほしい。(市長)

家庭ごみ有料化の見送りを

問 先に有料化ありきで、何が何でも有料化というのは、町会を初め、市民の理解は得られない。市民の理解と合意のもとでこそ、ごみ行政が成り立ち、それこそが市民協働ではないか。有料化の提案を撤回するよう求めるが、市長の見解を聞く。

答 ある市長が、一般論として、家庭ごみ有料化は不人気施策と言っていたが、東部環境エネルギーセンターの建て替えが迫っており、将来への負担を少しでも少なくするために有料化の導入を図りたい。(市長)



ステーションに出された紙類のごみ

第二庁舎建設の見直しを

問 議会棟の移転と通路建設の断念が決定した後、市当局が提案した内容は、行政機構を移転することとし、事業費は64億円から55億6千万円になった。税金の無駄遣いはやめて、本当に必要な施設とするために、第二庁舎建設計画の抜本的見直しを図るべきでないか。

答 第二庁舎建設については、南分室の老朽化が進む中、待ったなしの整備と考えている。(市長)

外資系ホテルの誘致について

問 平成29年度予算で駅西の一等地である市有地を安く業者に売却し、土壌汚染対策費など5億1,000万円を計上している。さらに、業者の計画変更を認めるなど業者への利便を図っている。この事業は、本市がやるべきことではないと考えるが、市長の見解を聞く。

答 売却価格は市有財産審議会で認められた適正な価格であり、新たなランドマークが形成されることで、交流やにぎわいの創出が期待されることから、引き続き事業を推進する。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 核兵器のない世界の実現に向けた取り組みと市長の政治姿勢について
- 2 国民健康保険料の引き下げと保険証を全ての加入者に渡すことについて
- 3 家庭ごみ有料化導入を見送ることについて
- 4 第二庁舎建設の見直しについて
- 5 新しい交通システムの導入とLRT(次世代型路面電車システム)について
- 6 JR金沢駅西口の市有地に外資系ホテルなどを誘致する計画について



自由民主党金沢市議員会
中川 俊一 議員

都市計画道路泉・野々市線の整備促進について

問 金沢外環状道路山側幹線の全線供用開始や、順次進められている東部環状道路の4車線化工事、海側幹線3期区間までの側道部の供用開始など、金沢都市圏の交通の骨格となる広域道路ネットワークがおおむね完成に近く、中、市街地における交通の円滑化も進めていく必要がある。中でも、泉・野々市線の整備は、本市の西南部地域における交通渋滞の緩和や、金沢市と野々市市の連携のさらなる強化に寄与すると考えるが、事業概要と進捗状況、今後の見通しについて聞く。

答 総事業費は、北陸鉄道石川線の立体交差化工事を含め、約70億円を見込んでいる。平成28年度末までの事業用地の取得率は面積ベースで約42%となる見通しである。(土木局長)

新規民生委員・児童委員の年齢制限について

問 金沢市が規定する新任の民生委員・児童委員の年齢要件は69歳未満であるが、社会環境の変化により将来的に担い手不足になる懸念がある。国の基準に合わせ、75歳未満に引き上げられないか。

答 民生委員・児童委員協議会の皆さんと相談しながら、次期改選に向け、課題を整理し、提案も含めて検討したい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本多の森周辺整備について
- 2 本市における工業団地の取り組み
- 3 都市計画道路の整備促進
- 4 家庭ごみ有料化制度導入に関して
- 5 新規民生・児童委員の年齢制限について
- 6 不登校・いじめ問題について
- 7 地域コミュニティの活性化



みらい金沢
麦田 徹 議員

都市計画マスタープラン改定について

問 現在整備が進められている海側幹線4期区間は、国道8号で富山方面から県庁へ向かう上で、「北の玄関口」と言える位置に当たる。この道路の沿道周辺について、46万都市金沢の玄関口としてふさわしい土地利用を図るべきと思うが、都市計画マスタープランを見直す考えはないか。

答 当該地域は、北の交通結節点としてのポテンシャルが増しているものの、今回の都市計画マスタープランの改定では市街化区域の拡大は原則的には行わないことにしているため、次期プラン改定の中で、地元説明会を実施するなど、地域の意見も取り入れながら、検討していく。(都市整備局長)

女子旅について

問 これまでも、女性向け雑誌などに取り上げられるなど、女性を対象にPR活動に取り組んでいるが、平成29年度予算に計上されている、女子旅推進事業とはどのようなものか。

答 これまでもメディアを中心として、女性をターゲットにPRに取り組んできたが、新年度は写真やSNS、有力雑誌など、女性に人気のあるツールをさらに活用しながら、金沢の魅力を再発見する女子旅を企画・発信し、新たな金沢ファンの開拓に努める。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 家庭ごみ有料化について
- 2 都市計画マスタープラン改定について
- 3 誘客推進について
- 4 金沢プールについて
- 5 創業支援について



金沢保守議員会
長坂 星児 議員

建築文化拠点施設の整備について

問 寺町台重要伝統的建造物群保存地区の入り口に、金沢市建築文化拠点施設の整備が進められているが、施設の運営体制について聞く。

答 基本計画に取りまとめられた施設コンセプトに基づき、平成29年度は展示内容や運営体制について協議していきたい。(市長)



建設工事に着手する建築文化拠点施設の外観図

金沢美術工芸大学移転整備について

問 金沢美術工芸大学整備検討懇話会が取りまとめた移転整備基本構想をどのように受けとめているのか。また、基本計画の策定において、どのような点に留意するのか、見解を聞く。

答 平成29年度に、大学に必要な設備、機能、周辺の住環境に配慮した施設配置などを盛り込んだ基本計画を策定する。また、キャンパス移転予定地周辺に流れる辰巳用水など、良好な自然環境と調和した整備に留意したい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 地域コミュニティの充実と市民協働の推進について
- 2 北陸新幹線による影響検証について
- 3 公共施設等総合管理計画について
- 4 建築文化拠点施設の整備について
- 5 金沢美術工芸大学移転整備について



自由民主党金沢市議員会
小間井 大祐 議員

がん患者への支援について

問 一家の稼ぎ手やその家族ががんになった場合に、がんの治療と仕事が両立できるよう社会全体で患者を支え合う仕組みが必要ではないか。

答 がんの治療と仕事が両立できるよう、職場における意識啓発や休暇制度の導入などの環境整備の普及に努めるとともに、がんの治療中でも自分らしく生活している方が出演する動画を作成し、がん患者に対する市民の理解が深まるよう取り組んでいく。(市長)

学生の災害・防災における対応について

問 本市の大学生に行ったアンケート結果では、学生の多くは住んでいる地域の防災面に不安を感じている。地域の避難訓練に学生の参加を促すため、どのような支援ができるのか。また、高齢者など要支援者を助けたいと思う学生も多いことから共助の仕組みづくりが必要ではないか。

答 学生向けスマートフォン用アプリなどを活用し、地域の防災訓練情報の提供を行うなど、学生の参加を促していきたい。また、市が間に入り学生と自主防災組織が話し合う場を設けるなど、学生が地域における共助の担い手としての役割を十分発揮できるよう取り組んでいく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢市集約都市形成計画について
軸線強化型都市構造／中心市街地の都市機能向上／両輪としての新交通システム／コンパクト＆ネットワーク／小さな拠点としての旧俵小学校の活用
- 2 がん患者への支援について
がん対策基本法の改正に基づく取り組み／がん検診受診率向上に向けて／がん患者への支援「金沢モデル」
- 3 学都金沢での安心・安全なまちづくり
学生の災害・防災における現状／学生の地域の防災・避難訓練への参加／学生の共助が発揮できる地区防災計画／学生の地域コミュニティへの帰属



公明党金沢市議員会
秋島 太 議員

金沢かがやきブランドについて

問 平成 29 年度から、金沢かがやきブランドの認定は 2 部門 10 製品から 4 部門 4 製品へ部門を拡充しながらも製品を絞って行われるが、その狙いについて聞く。また、認定数もふえたことから、本市で見本市を開催し、新たな販路拡大とにぎわいの創出ができないか、市長の所見を聞く。

答 全国に向けてよりよいものを発信するため、認定区分を機械、情報、食品、生活関連の 4 部門にした。各部門の優秀な 1 製品に絞って認定し、重点的に支援していきたい。本市での見本市も一つのアイデアだが、部門ごとでターゲットも違うことから、それぞれの見本市に出席の方がより効果的と考える。各部門で有効な見本市をリサーチするとともに、情報発信チーム内で検討の上、効果的な出展を支援していきたい。(市長)

防犯灯更新の費用対効果とスケジュール

問 防犯灯の LED 化により、本市の温室効果ガスや電気料はどれくらい削減できるのか。更新される防犯灯の数と今後のスケジュールについて聞く。

答 温室効果ガスは年間約 3,000 トン、約 6 割を超える大幅な削減となる。電気料は町会負担分を含めて年間約 7,000 万円削減できると見込んでいる。更新対象となる約 3 万 2,000 灯は、平成 30 年 3 月までに LED 化する。(環境局長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市における公共施設等総合管理計画について
- 2 ものづくり支援について
- 3 家庭ごみ有料化について
- 4 本市の特別支援教育について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

家庭ごみの有料化について

問 家庭ごみの有料化に市民から多くの反対の声が上がっている。生活が大変な時に、さらなる負担を押しつけることになると認識しているのか。家庭ごみの有料化を中止することこそ市長の使命と考えるが、いかがか。

答 市民の皆さんからいろいろな声を聞いているが、家庭ごみの有料化は、一定の減量効果が見込まれ、東部環境エネルギーセンターの建て替えにおける将来世代の負担の軽減や、少しでも良好な環境を残していきたいという思いから今回提案させてもらっている。(市長)

金沢市の交通施策について

問 公共交通への市民の要望は、中心地だけでなく郊外で暮らす市民のために公共交通の確保を図ることである。市民の求める公共交通とは何かを考えるのが先決で、地域主体ではなく行政主体のコミュニティバスを導入すべきと考えるが、いかがか。

答 まちなか以外において市が運営するコミュニティバスを導入することについては、既存バス路線との競合や採算性の確保など課題が多く難しい。地域が主体となるバス等の運行支援については、運行実態に合わせて、より利用しやすくなるよう内容の見直しを図る。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 JR 金沢駅西口の市有地におけるインターナショナルブランドホテル事業について
- 2 家庭ごみの有料化について
- 3 武蔵交差点付近水道漏水事故について
- 4 金沢市の交通施策について
- 5 市営住宅の改善について



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員

KANAZAWA FREE Wi-Fiの認知度、利便性を向上させよ

問 近江町市場、金沢 21 世紀美術館、大徳地区、インターネット等でアンケート調査を行ったが、KANAZAWA FREE Wi-Fi の認知度は低く、利用経験のある市内外の方から、接続性、利便性の悪さ、接続時間の短さが多く指摘された。どのような対策を考えているのか。



アンケート調査中の大学生

答 パンフレット配布による周知のほか、今後はイベント等で利用できる可搬式のアクセスポイントを使って認知度向上に努めるとともに、アクセスポイントのつながり、通信速度、接続時間、利用登録期間も含め、見直しを図っていかねばいけないと思っている。(市長)

家庭系ごみの有料化より事業系ごみの削減を急げ

問 平成 27 年 3 月の金沢市ごみ処理基本計画では、人口減少に伴って家庭系ごみも減っていくが、事業系ごみは今後もふえる予測を立てている。真っ先に事業系ごみに対し、何らかの措置をとるべきではないか。

答 事業系も家庭系も、ごみは減らすべきと考えている。このたびは家庭系ごみとあわせ、事業系ごみの廃棄物処理手数料の改定を諮っているところであり、事業系ごみの抑制にも努めていく仕組みをつくっていかねばならないと思っている。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢フリーWi-Fiについて
- 2 家庭系ごみ有料化施策について



自由民主党金沢市議員会
小阪 栄進 議員

中山間地の活性化について

問 全国的に過疎地域の人口は減少の一途をたどっており、本市においても中山間地では、田畑の多くが耕作放棄地となり、また、森林の手入れがなされないなど、荒廃した状況となっている。平成 29 年度予算において、中山間地の活性化に向けた予算配分はどうなっているか。また、中山間地の活性化に向けた思いを聞く。

答 中山間地域活性化計画の策定や地域おこし協力隊を活用した施策など、関係事業を拡充した。中山間地域は、農林産物等を生産するほか、国土の保全や水源の涵養など多面的で重要な役割を果たしていることから、農業を初め、さまざまな観点から地域の活性化に取り組んでいきたい。(市長)

学校給食調理場の再整備について

問 金沢市学校給食調理場再整備計画では、共同調理場方式を基本に、老朽化している調理場は、できるだけ統廃合することで対応することとしているが、今後、学校給食調理場の再整備をどのように進めていくのか。

答 大規模共同調理場の新設が必要と考えており、廃止予定の調理場の位置や給食の配送先となる学校の位置に加え、配送に要する時間などを十分に考慮し、立地場所等の検討を進めていきたい。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 中山間地の活性化について
- 2 子どもの貧困対策について
- 3 学校教育について



自由民主党金沢市議員会
高 誠 議員

農福連携にどう取り組むのか

問 障害者の就労支援が求められる中、担い手不足にある農業との「農福」連携は、双方にとって大きなメリットとなると考えるが、本市の取り組みについて聞く。

答 他都市の事例も参考にしながら、施策の充実に努めていく。また、障害者の農業分野への就労に当たっては、技術指導を行うための専門家を派遣するなどの支援をしていく。(市長)



農作業の風景

学習指導要領の改訂をどう思うか

問 今回の学習指導要領の改訂で、竹島や尖閣諸島に関する内容が明記されたが、教育長の所感を聞く。

答 今回の改訂により、北方領土に加えて、新たに竹島と尖閣諸島が固有の領土と明記されたが、文部科学省は、国際法上、正当な日本の主張を理解させるため、教員は指導する責務があると説明している。学習指導要領に示されたものであることから、学校現場においては、着実に指導すべきものであると考えている。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 アフター新幹線、3年目の課題について
- 2 農福連携について
- 3 教育について



みらい金沢
森 一敏 議員

市民のつづやきから・家庭ごみの有料化に関して

問 金沢市民は「経済的インセンティブ」など課されなくても、ごみの減量を実現してきていることに加え、生活を向上させて環境に資しようとの市民の美風がある。これこそが後世に引き継いでいくべきものではないか。

答 金沢市民は環境を守ろうという強い意識を持っているのは事実だと思う。それは大切にしなければいけない。ただ、全ての金沢市民がそうではないことから、政策として金沢市全体の中で取り組んでいくということが大切だと思っている。(市長)

学校の多忙化解消について

問 経済協力開発機構の調査によれば、とりわけ日本の中学校教員の勤務時間は世界最長である。文部科学省は「次世代の学校指導体制にふさわしい教職員の在り方と業務改善のためのタスクフォース」の検討結果を公表して学校業務の改善を要請しているが、本市はどのように臨んでいくのか。

答 文部科学省は、教員の業務に専念できる環境の確保、部活動負担の大幅な軽減、長時間労働の改善などの方策を示している。市教育委員会としては、平成29年度から学校給食費経理手法の検討や教職員の勤務時間の記録などに取り組むこととしており、今後も国の法改正等を注視しながら、一つ一つ着実に取り組んでいきたい。(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 市民のつづやきから
- 2 学校看護師の導入に関して
- 3 学校の多忙化解消について
- 4 公文書館の設置について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

家庭ごみの有料化について

問 市民は、今でさえステーションの管理やマナー違反ごみへの対応などで大変苦勞しているのに、有料化すればさらにそうした負担がふえることから、有料化はやめるべきではないか。

答 子や孫の世代の負担を少しでも減らすため、今の市民の皆さんに一定の負担をお願いすることになる。マナー違反ごみをゼロにするのは難しいと思うので、これまでのように町会の皆さんのお力添えを得ながら取り組んでいく。
(市長)

子育て施策について

問 児童・生徒の5人に1人が受けている就学援助制度は、市民の声を受けて、入学準備金の8月支給から3月支給への前倒しがようやく実現し、金額も増額されたが、どういう考えで見直したのか。また、保育園で待機児童が出るのではないかと。認可保育園の増設や保育士の処遇改善が必要ではないか。

答 子どもの貧困対策チームでの検討で、経済的に困難な状況にある子どもが円滑に小中学校に入学できるよう、準備の費用や時期など考慮し、制度の拡充を図った。
(教育長)

西部地区の1歳児クラスで2次調整後の受け入れ枠が不足している。施設整備は審議会で検討するとともに、保育士の確保策についても積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 家庭ごみ有料化について
- 2 子育て施策について
- 3 富樫の市営総合プールについて



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員

善隣館の活性化について

問 デイサービス事業を中心に苦しい経営内容となっており、事業そのものを停止する善隣館が出てきている。民間企業と同じ経営努力が求められる中、善隣館から聞こえる窮状の声に本市はどうかかわっていくのか。

答 善隣館職員と市職員の実務者から成る研究会を組織し、善隣館活動の活性化、デイサービスを含めた今後の事業のあり方、経営基盤の強化策について検討していく。
(市長)

中村町小学校におけるコミュニティ・スクール事業について

問 新年度から、コミュニティ・スクールモデル校を拡大することのだが、学校や地域住民、保護者などの理解も含め、今年度の中村町小学校におけるモデル校としての具体的な成果はどうだったのか。

答 子どもの学力や生活の現状について理解を深めるとともに、学力を高めるための放課後学習を始めるなど、学校と地域が一体となった取り組みがより充実してきている。保護者や地域の代表である委員からは、学校と地域とのかわりがふえ、これまで以上に学校を身近に感じたとの意見があった。
(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 重要伝統的建造物群保存地区と茶屋街の整備について
- 2 地域コミュニティの充実について
- 3 若者の政治への関心度とその改善策について



創生かなざわ
玉野 道 議員

誰もが安心して産み育てられる施策の充実を

問 「子ども・子育て審議会」の問題提起や「金沢版総合戦略推進委員会」からの注文などをどのように受けとめ、施策へ反映させるのか。また、誰もが安心して子どもを産み育てられる施策の充実について聞く。

答 子ども・子育て審議会や金沢版総合戦略推進委員会からは子育て支援施策の充実について提案してもらっており、平成29年度予算案では低所得者の保育料の引き下げなどを反映させている。また、子育ての中核拠点施設として、駅西福祉健康センターに小児科の夜間急病診療所や八日市幼児相談室を移転するほか、子ども広場の拡充を盛り込んでいる。今後も、未来への投資を意識しながら切れ目ない子育て支援に努めていく。 (市長)

地域福祉計画の改定に向けて

問 地域共生社会の実現や国が進める「我が事、丸ごと」地域福祉の推進などに向け、地域福祉計画の改定や体制見直しについて聞く。

答 平成29年度に改定する地域福祉計画では、地域安心生活支え合い事業のさらなる推進のほか、善隣館活動の活性化などを盛り込みながら、金沢らしい地域共生社会のあり方を提示していきたい。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「公共施設等総合管理計画」並びに「集約都市形成計画」に関して
- 2 地域コミュニティの充実と市民協働の促進に関して
- 3 市民「参加」と「協働」による自治体経営に関して



会派みやび
宮崎 雅人 議員

金沢市内の交通施策について

問 石川中央都市圏域全体の交通ネットワークの強化のために、圏域内の市町が運行しているコミュニティバスの隣接市町への乗り入れなど、運行の拡充が必要だと思われるが、実現に向けての見込みについて聞く。

答 利用者の利便性の確保や既存路線バスとの競合など解決すべき課題は多いが、まずは現行ルートで一部路線の拡充ができないか、関係市町と協議を進めている。 (市長)

金沢の水産業をどのように振興するのか

問 これまで水産業の振興について、本会議などで幾度となく主張してきた私にとって、新年度予算には、非常にうれしい表現が並んでいたが、農林水産局への改称を契機とした水産業の振興に対する市長の所見を聞く。

答 水産振興に係る予算額を前年度の2倍以上とし、水産物の魅力発信や食育を通じた消費拡大に加え、漁業者、流通関係者、料理店、消費者等による懇話会を設置し、水産物の魅力を高める方策を協議するなどの振興施策に努める。 (市長)



香箱がにさばき教室

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 平成29年度当初予算について
- 2 今後の金沢市の交通施策について
- 3 郊外のバス路線について
- 4 高齢者への交通対策について
- 5 安全・安心対策について



自由民主党金沢市議員会
黒沢 和規 議員

建築文化発信事業と金沢歌劇座について

問 コンベンション施設の強化として金沢歌劇座の改築が提言されている。歌劇座は谷口吉郎氏の監修による代表的な建築物の一つであり、近くには谷口吉生氏による鈴木大拙館がある。近接地に谷口父子による建築物があることが、金沢の建築文化のステータスを高めることになっているが、市長の考えはどうか。

答 歌劇座は谷口吉郎氏の特徴的な建築物であり、本市の建築文化を発信する上で重要な建築物である。今後、歌劇座の改築については、この点を踏まえて検討していかなければならないと思っている。(市長)

建築文化として文学碑等の顕彰、発信について

問 市内にある徳田秋声や室生犀星の文学碑は谷口吉郎氏の監修によるものであるが、そうした文学碑や旧跡なども金沢の建築文化として発信し、市民や観光客にPRすることも金沢の建築文化を知ってもらうことになるのではないか。

答 徳田秋声文学碑は日本で最初の文学碑であるという谷口氏の言葉が残っている。それぞれの時代の建築文化の発信に合わせて文学碑、特に谷口吉郎氏がかかわったものについて、広い意味での建築文化として顕彰、発信していければと思っている。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 まちづくりについて(文化と景観の視点から)
- 2 金沢歌劇座及び周辺地域の整備について
- 3 ふるさと偉人館について
- 4 市内の文学碑・ゆかりの地の顕彰について
- 5 提案理由説明の中から

所属会派の変更

澤飯英樹議員及び前誠一議員は、2月28日付で金沢保守議員会の所属となりました。この変更に伴う会派等の構成は以下のとおりです。

●自由民主党金沢市議員会	18人
●みらい金沢	5人
●金沢保守議員会	5人
●公明党金沢市議員会	4人
●日本共産党金沢市議員団	3人
(無会派)	
●創生かなざわ	2人
●会派みやび	1人

意見交換会を開催しました

2月21日(火)午後7時～
会場：金沢卯辰山工芸工房

28名の方にご参加いただきました。12月定例月議会及び1月緊急議会の報告、テーマである「金沢の文化の人づくり」について報告を行った後、専門家からテーマに関する意見発表等をしていただき、意見交換を行いました。



お忙しい中、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。

意見交換会を開催します

平成29年度も意見交換会の開催を予定しております。詳細は、市内公共施設に設置する開催案内チラシや金沢市議会ホームページにてお知らせします。

常任委員会連合審査会

自由民主党金沢市議員会



野本 正人 委員

問 新しい交通システムの導入に向けて、どのような施策を推進するつもりなのか。市長の英断を期待するが、見解を聞く。

答 一番大きな課題は、コストと走行空間の確保だと認識している。その解消に向けて交通実験を通して、さまざまな情報を分析、検証し、それを地道に繰り返すことが必要である。私も議員時代に当時の山出市長等と意見交換を行い、県庁の移転、山側環状道路の開通からしばらく様子を見て、車の流れ等を検証しながら、議論しなければならないという指導を受け、「今がそのタイミング」だと思っている。(市長)

【質問事項】

- ①金沢の新しい交通システムについて ②本市のインバウンド施策について ③第3回金沢マラソンについて



久保 洋子 委員

問 基準緩和型訪問型サービスの内容を聞く。

答 身体介護を除く掃除、洗濯などの生活援助を行う。本人負担が1割の場合、週1回程度の利用で月額950円の負担となる。(介護保険課長)

問 担い手となるヘルパー養成研修の概要は。

答 ヘルパー養成研修は、上期に3回実施し、計90名に受講料1,200円で実施する。わかりやすいテキストなどを取り入れ、倫理観のあるヘルパーを養成する。(長寿福祉課長)

問 介護サービスにおける近隣市町との連携は。

答 野々市市と連携し、相互にサービス提供ができるよう、検討している。(福祉局長)

【質問事項】

- ①介護予防・日常生活支援総合事業について ②妊娠・出産包括支援事業について



清水 邦彦 委員

問 金沢歌劇座の改修に当たっては、谷口先生の意向を踏まえ、市民、町会連合会、経済界も含めた検討会を設置し、十分議論すべきだと思うが、いかがか。

答 まずは調査を行い、必要に応じて新たな議論の場の設置を検討したい。(市長)

問 内川スポーツ広場少年野球場に設置されている電光表示スコアボードを早期に改修する必要があると思うが、いかがか。

答 新年度早々に対応したい。(スポーツ振興課長)

【質問事項】

- ①公共施設の老朽化対策とコンベンション施設の充実について ②持続可能な都市構造への転換を図る集約都市形成計画と都市計画マスタープラン改定について ③スポーツ施設の管理について

みらい金沢



松井 隆 委員

問 介護保険の総合事業で住民主体のサービスBの早期実施が重要だと考えるが、所見を聞く。

答 サービスBは重要と考えており、導入に当たっては、地域サロンや地域安心生活支え合い事業を推進することに加え、各地区に新たな担い手を育てることが肝要と考える。(福祉局長)

【質問事項】

- ①総合事業について ②地域コミュニティ活性化の推進について ③城北市民運動公園への交通アクセスについて



山本由起子 委員

問 中学生の段階からもっと積極的にデートDV^(※)の予防啓発教育を行うべきだと考えるが、中学校での取り組みについて聞く。

(※) デートDV：交際相手からの暴力被害

答 中学校においては、異性を互いに尊重することや、心や体を大切にすることなどについて、道徳教育や人権教育、健康教育などの教育活動の場を通じて指導している。(学校指導課長)

【質問事項】

- ①子どもの貧困対策について ②デートDVについて

平成29年度金沢市当初予算及びこれに関連する議案の審査を行うため、総務、経済環境、市民福祉、建設企業、文教消防の各常任委員会による連合審査会が3月22日（水）に行われました。

金沢保守議員会



澤飯 英樹 委員

問 海側環状道路4期区間の完成時期と諸江交差点の渋滞緩和策について聞く。

答 県市連携のもとできるだけ早い時期の完成を目指す。新道路整備基本計画の中で、諸江交差点の効果的な整備を検討する。（土木局長）

問 金沢歌劇座からふるさと偉人館、改築予定の第二庁舎間の歩行空間の整備について聞く。

答 金沢歌劇座及びその周辺の整備を検討する中で歩行空間についても検討する。（市長）

【質問事項】

①環状道路網の整備について ②防災士について ③学校プールについて ④金沢歌劇座の改修に関して



前 誠一 委員

問 自転車におけるヘルメットの利用促進と賠償保険の加入義務化について聞く。

答 平成29年度に設置する自転車安全利用促進検討会の中で検討する。（交通政策部長）

【質問事項】

①道路交通法（自転車）改正のその後について ②公共レンタサイクル「まちのり」について ③地球温暖化対策・循環型社会及び森林の再生について

公明党金沢市議員会



角野恵美子 委員

問 ボランティアポイント制度モデル事業とわたしの健康ポイント事業の内容を聞く。

答 ボランティアポイント制度は、65歳以上高齢者を対象に、介護保険施設で清掃や配膳の手伝い等を行うとポイントを付与するもので、健康ポイントは健康教室に参加してポイントをためるものであり、ポイントは協力店舗で各種サービスを受けられるサービス利用証と交換できる。（介護保険課長・健康政策課長）

【質問事項】

①健康度に応じた高齢者の社会参加について ②障害者就労活動支援事業について



松井 純一 委員

問 国民健康保険滞納者の携帯電話にショートメールで保険料の滞納を通知する事業を始めてはどうか。

答 保険料の督促や催告の方法について、指摘のあった事例や効果を研究していきたい。（市長）

【質問事項】

①国民健康保険について

日本共産党金沢市議員団



広田 美代 委員

問 本市には事業系ごみも町会のステーションに出すことができる運用があるが、町会や事業者へ周知すべきではないか。家庭系ごみの量に事業系ごみも混ざっているなら、事業計画の数字は信憑性がなく、有料化は進められないのではないか。

答 運用は例外的な取り扱いであり、混乱を招くためパンフレットには記載していない。（環境局長）
市民の理解を得ないと有料化はできないので、丁寧に説明をしていきたい。（市長）

問 介護保険の総合事業で、対象者の判定は、チェックリストではなく介護認定を基本とすべきではないか。基準緩和型サービスは、介護の質の低下が懸念されるがどうか。特養待機者の現状を鑑み、特養整備を進めてもらいたいがどうか。

答 利用者や家族の意思を反映したものとなるよう、2つの申請方法があることをきちんと説明する。基準緩和型サービスは、必ずしも経営悪化にはつながらず、利用者にもサービスの選択肢がふえるなどの利点がある。特養については、待機者がいることから引き続き整備に努める。（福祉局長）

【質問事項】

①家庭ごみ有料化について ②介護保険について

このほか、創生かなざわの玉野道委員が「地域デイと地域包括支援センターに関して」の質問を行い、会派みやびの宮崎雅人委員が「金沢の食文化推進本部について」の質問を行いました。

平成28年度 3月定例月議会 審議結果

■全会一致の議案等 ※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議の結果
------	----	--------

◇市長提出（議案66件中51件）

議案第52号	平成29年度金沢市営地方競馬事業費特別会計予算	可決
議案第54号	平成29年度金沢市公共用地先行取得事業費特別会計予算	可決
議案第56号	平成29年度金沢市農村下水道事業費特別会計予算	可決
議案第57号	平成29年度金沢市住宅団地建設事業費特別会計予算	可決
議案第58号	平成29年度金沢市駐車場事業費特別会計予算	可決
議案第59号	平成29年度金沢市国民健康保険費特別会計予算	可決
議案第61号	平成29年度金沢市母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計予算	可決
議案第63号	平成29年度金沢市ガス事業特別会計予算	可決
議案第65号	平成29年度金沢市発電事業特別会計予算	可決
議案第67号	平成29年度金沢市病院事業特別会計予算	可決
議案第68号	平成29年度金沢市中央卸売市場事業特別会計予算	可決
議案第69号	平成29年度金沢市公共下水道事業特別会計予算	可決
議案第70号	平成29年度金沢市公設花き地方卸売市場事業特別会計予算	可決
議案第71号	金沢市における地域コミュニティの活性化の推進に関する条例制定について	可決
議案第72号	犀川及び浅野川における美しい川筋景観の保全に関する条例制定について	可決
議案第73号	金沢市事務分掌条例の一部改正について	可決
議案第77号	職員の育児休業等に関する条例及び職員の服務等に関する条例の一部改正について	可決
議案第79号	金沢市税賦課徴収条例等の一部改正について	可決
議案第80号	金沢市手数料条例の一部改正について	可決
議案第81号	金沢市公民館設置条例の一部改正について	可決
議案第82号	金沢市公民館設置条例等の一部改正について	可決
議案第85号	金沢市における市民参加及び協働の推進に関する条例の一部改正について	可決
議案第86号	金沢市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第87号	金沢市児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決
議案第88号	金沢市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び金沢市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第89号	金沢市国民健康保険条例の一部改正について	可決
議案第90号	金沢市墓地条例の一部改正について	可決
議案第92号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可決
議案第93号	金沢市消防団条例及び金沢市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	可決
議案第95号	包括外部監査契約の締結について	可決

議案番号	件名	本会議の結果
議案第96号	平成28年度金沢市一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第97号	平成28年度金沢市宮地方競馬事業費特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第98号	平成28年度金沢市市街地再開発事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第99号	平成28年度金沢市工業団地造成事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第100号	平成28年度金沢市農村下水道事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第101号	平成28年度金沢市住宅団地建設事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第102号	平成28年度金沢市駐車場事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第103号	平成28年度金沢市国民健康保険費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第104号	平成28年度金沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第105号	平成28年度金沢市介護保険費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第106号	平成28年度金沢市ガス事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第107号	平成28年度金沢市水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第108号	平成28年度金沢市病院事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第109号	平成28年度金沢市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第110号	平成28年度金沢市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第111号	平成28年度金沢市公設花き地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第112号	工事請負契約の締結について（大浦千木町線地盤改良工事（その3））	可決
議案第113号	「財産の取得について」の一部変更について（河川用地）	可決
議案第114号	市道の路線認定について	可決
議案第115号	市道の路線変更について	可決
議案第116号	金沢市監査委員の選任につき同意を求めるについて	同意

◇議員提出（議会11件中6件）

議会議案第29号	北朝鮮によるミサイル発射に断固抗議する決議	可決
議会議案第30号	金沢市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決
議会議案第36号	精神に障害のある人に対する公共交通機関の運賃割引の適用を求める意見書	可決
議会議案第37号	固定資産評価額の算出方法の見直しを求める意見書	可決
議会議案第38号	海洋ごみの処理の推進等を求める意見書	可決
議会議案第39号	無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書	可決

台湾・台南市議会と友好交流協定を締結しました

1月8日に金沢市議会は、台湾・台南市議会と友好交流協定を締結しました。かねてから台南市議会と親交を深めており、今回の協定締結によって、教育、文化、スポーツ、産業等の各分野で相互交流を促進していきます。



※○：賛成、×：反対、退：退席、議長は採決に加わらないため、「/」と表示しています。

※会派の名称：公明党（公明党金沢市議員会）、日本共産党（日本共産党金沢市議員団）、創生（創生かなざわ）、み（会派みやび）

※各議員の賛否は、金沢市議会ホームページからもご覧いただけます。

議案番号	件名	本会議の結果	自由民主党金沢市議員会															みらい金沢		金沢保守議員会		公明党		日本共産党		創生		み								
			上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高多浩一	小阪栄進	下沢広伸	高岩勝人	野本正人	久保洋子	松村理治	清水邦彦	黒沢和規	福田太郎	横越徹	中甲展郎	高村佳伸	松井隆	麦田徹	山本田起子	森一敏	中西利雄	長坂星児	前誠一	小林誠	澤飯英樹	安達前	源野和清	秋島太	角野恵美子	松井純一	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭

◇議員提出（議案11件中5件）

議案番号	件名	本会議の結果	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高多浩一	小阪栄進	下沢広伸	高岩勝人	野本正人	久保洋子	松村理治	清水邦彦	黒沢和規	福田太郎	横越徹	中甲展郎	高村佳伸	松井隆	麦田徹	山本田起子	森一敏	中西利雄	長坂星児	前誠一	小林誠	澤飯英樹	安達前	源野和清	秋島太	角野恵美子	松井純一	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭	熊野盛夫	玉野道	宮崎雅人		
議案第31号	給与所得等に係る特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）への個人番号の記載を中止することを求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×		
議案第32号	テロ等準備罪の創設に反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×		
議案第33号	長時間労働を規制する法律の早期制定を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×		
議案第34号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	退	○
議案第35号	無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律の存続・強化とオウム真理教（現アレフ・ひかりの輪）に対する観察処分の期間更新等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	

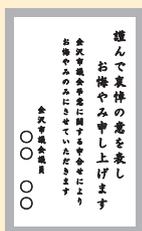
◇陳情（3件）

陳情番号	件名	本会議の結果	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高多浩一	小阪栄進	下沢広伸	高岩勝人	野本正人	久保洋子	松村理治	清水邦彦	黒沢和規	福田太郎	横越徹	中甲展郎	高村佳伸	松井隆	麦田徹	山本田起子	森一敏	中西利雄	長坂星児	前誠一	小林誠	澤飯英樹	安達前	源野和清	秋島太	角野恵美子	松井純一	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭	熊野盛夫	玉野道	宮崎雅人		
陳情第9号	金沢市議会政務活動費の領収書等のホームページ公開を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
陳情第10号	平成29年度「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」への個人番号記載の中止を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
陳情第11号	金沢市営総合プールの新築を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×

※請願第23号「家庭ごみの有料化のための条例改正に関する請願」並びに陳情第5号「家庭ごみの収集を有料化せず、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくことを求める陳情」及び陳情第12号「家庭ごみ有料化を盛り込んだ条例改正に関する陳情」は、議案第91号「金沢市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正について」の可決により、議決を要しないもの（不採択）となりました。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。



議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
 - 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
 - 市民や団体が議員に寄附を求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。

常任委員会の要望事項

3月24日の本会議において、平成29年度予算に係る議案が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決されました。本会議での採決に先立ち、各委員長による委員長報告が行われ、下記のとおり要望事項が付されました。



総務常任委員会

高誠委員長

1 公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の老朽化については、財政負担の軽減と平準化を図りながら、本市の実情に即した公共施設の効率的な配置に意を用いられたい。

2 金沢美術工芸大学の移転整備にあっては、県立図書館を移転整備する県との連携を密にし、最大限の相乗効果が生まれるよう工夫を凝らすとともに、周辺環境への配慮に万全を期されたい。

3 東京国立近代美術館工芸館の本市への移転にあっては、文化庁、県との連携を密にし、移転に当たって各方面の理解と合意のもとで取り組まれたい。



経済環境常任委員会

長坂星児委員長

1 起業支援やクラフトのビジネス化などを通じて地域経済の活性化を推進するほか、国内外からの誘客を促進するため、プロモーション活動や受け入れ体制のさらなる充実を図るとともに、誘客促進に伴い発生している諸課題の解決に向けた取り組みを強化されたい。

2 農業と林業を取り巻く環境は厳しい状況にあるが、アフターケアを含めた担い手の育成・確保や地場製品の消費拡大など、各種施策を有機的に連携して農業と林業の一層の振興に資するものとなるよう、金沢の農業と森づくりプラン2025で掲げた目標に向けて積極的に取り組まれたい。

3 家庭ごみ有料化の実施に当たっては、市民の

さまざまな意見を鑑み、次の事項に留意して執行するよう強く要望する。

① 金沢市町会連合会や金沢市校下婦人連絡協議会などの各種団体、PTA・育友会・子ども会など資源回収に携わる関係団体、外国人や学生を含めた市民はもとより、事業者を含めた多くの市民に対し、家庭ごみ有料化制度を含めた廃棄物処理行政について理解してもらうよう、これまで以上に具体的できめ細やかな説明を十二分に重ねること。

② マナー違反ごみや不法投棄などの懸念に対しては、万全な体制で臨むことはもとより、柔軟で工夫した対応をすることで、市民の負担感や不安を払拭するよう心がけること。

③ さらなるごみの減量化や資源化を図るためにも、ごみ減量効果等の見える化に努めるなど、わかりやすい仕組みを構築すること。



市民福祉常任委員会

源野和清委員長

1 学生のまち金沢の推進に当たっては、学生が金沢に愛着を持ち、卒業後も金沢に定着してもらえよう、住まいや就職に関する情報提供などの支援を強化するとともに、交通を初めとした学生生活にお

ける課題把握に努められたい。

2 地域コミュニティ活性化の推進については、新たに制定する地域コミュニティ活性化推進条例の目的や市民の役割などの周知に万全を期すとともに、地域コミュニティの醸成、充実につながる効果的な取り組みを着実に実施されたい。

3 安心して子育てができる保育サービスの実現に向けて、各地域の保育ニーズを適正に把握し、保育ニーズの変化に迅速かつ適切に対応されたい。ま

た、保育士の確保に向けて、給与等の処遇改善を図ることはもとより、保育士養成校との連携を強化し、若手保育士の就職・定着に意を用いられたい。

4 子どもの貧困対策については、児童家庭相談室を中心に、庁内の連携を強化し、適切な支援につながる体制を構築されたい。また、ひとり親家庭については、さまざまな機会を捉えて相談に応じるとともに、経済的支援や学習支援等を通じて貧困の連鎖を生まない取り組みを充実されたい。



建設企業常任委員会

麦田徹委員長

1 ここ数年の間に、水道管やガス管の老朽化を原因とした道路の冠水やガスの漏洩のほか、下水道管の破損による道路の陥没など市民生活に多大な影響を及ぼす事例が発生しており、公共インフラの老朽化対策は喫緊の課題であることが明らかとなっている。市民生活の基盤となる道路や橋梁、上下水道などの維持管理や更新は多額の費用を要するが、市民生活の安全・安心を最優先に

考え、大幅な前倒しも含め、計画的に進められたい。

2 局地的な豪雨等による防災体制のさらなる強化に向け、雨水幹線や地下貯留施設の計画的な整備に努めるとともに、土砂災害の未然防止に関する取り組みの充実を図られたい。

3 集約都市形成計画を進めていくに当たっては、市民に対して丁寧な説明を行い、理解を求めていかれたい。また、都市計画マスタープランの改定に向けては、社会経済情勢の変化を踏まえつつ、地域の実情や発展に関する視点を持って進められたい。



文教消防常任委員会

喜多浩一委員長

1 文化の人づくりを推し進める上で、卯辰山工芸工房のリニューアルをはじめとする施設の整備に尽力されるとともに、伝統文化の体験や研修に対する助成にとどまらない幅広い支援のさらなる充実が努められたい。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催が近づく中、ホストタウンとして遺漏のないようオリンピック関連事業推進室を中心に鋭意取り組まれたい。

2 特別支援教育サポートセンター（仮称）を整

備するに当たっては、先進自治体の事例を参考にしながら、特別な支援を必要とする児童・生徒への支援が充実したものとなるよう意を用いられたい。また、コミュニティ・スクールのモデル校を拡大する際には、教職員の負担が増えないよう十分に配慮しつつ、先行モデル校の取り組みを踏まえた上で、学校、家庭、地域が協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える学校づくりを進められたい。

3 昨年末に新潟県糸魚川市で起きた木造住宅密集地での大規模火災を教訓にして、大規模火災に対応できるよう消防資機材等の整備を進めるとともに、それらに対応した訓練に励まれ、万全の体制を構築されたい。

特別委員会の報告・提言（要旨）

第二庁舎等の建設に関する調査を行ってきた第二庁舎等建設特別委員会、文化の振興及びスポーツの振興に関する調査を行ってきた文化振興・スポーツ振興特別委員会並びに連携中枢都市圏及び都市交通に関する調査を行ってきた連携中枢都市圏・都市交通特別委員会は、各委員会が設置されて以降、執行部からの説明や参考人からの意見聴取、他都市への視察等を行ってきたことを踏まえ、それぞれ山野市長へ要望書や提言書を提出しました。また、3月15日の本会議において各委員長が委員長報告を行い、これをもって各特別委員会の活動は終了しました。報告・提言の要旨は以下のとおりです。



第二庁舎等建設 特別委員会

高村佳伸委員長

危機管理センターの機能が最大限発揮されるとともに、本庁舎との連携に遺漏がないよう求める意見、第二庁舎供用開始の際には、本庁舎においても十分な執務空間を確保するとともに、バリアフリーなど議場を含めた議会フロアの改修を求める意見、市民に開かれたまちなかの活性化に資する庁舎の実

現に向けて、市民目線での議論を行うことを求める意見、可能なところは建設費を極力抑制するよう求める意見が出された。

庁舎は、市民福祉の向上及び市勢発展に資する施策を担う自治体の機能発揮を実現するための根幹であるとともに、市及び市民のシンボルである。また、市民共有の貴重な財産でもあることから、今後、何十年も庁舎が利用されることを念頭に、引き続き議論を深め、知恵を絞り、工夫を凝らして、よりよい庁舎となることを願う。



文化振興・スポーツ振興 特別委員会

小林誠委員長

文化振興に関する提言

①障害者が芸術活動を行う環境を整備する取り組み、②障害者の芸術活動を支える人材を育成する取り組み、③障害者の芸術活動を金沢の文化とする取

り組みを求める。

スポーツ振興に関する提言

①金沢プールを核とした障害者スポーツの取り組み、②障害者スポーツに資する体制づくり、③障害者スポーツに接していくためのマニュアル策定、④障害者スポーツへの関心を高めていく取り組み、⑤障害者スポーツに資する施設整備、⑥障害者スポーツを支える人材を育成する取り組みを求める。



連携中枢都市圏・ 都市交通特別委員会

下沢広伸委員長

議長への提案

共通のテーマについて意見交換を行う勉強会の設置、勉強会で出た意見等を各市町議会の共通認識とするための報告会の実施、石川中央都市圏議会連絡会として提言する機会の創出、各市町議員との意見交換を継続して行っていくために、引き続き、連携中枢都市圏に関する調査を行う特別委員会を設けること、その特別委員会が勉強会における中心的役割

を担っていくことを提案する。

市長への提言

第2次金沢交通戦略に基づく交通によるまちづくりを進めること、石川中央都市圏ビジョンの事業については、圏域を構成する3市2町からの意見を生かした積極的な対応を行うこと、新しい交通システムの導入に向け、速やかにシステムを決定するとともに、隣接する市町の交通ネットワークも考慮して環境整備を行うこと、国や県、交通事業者との連携をさらに深めること、圏域のリーダーとして積極的に働きかけて、首長同士の意見交換を行っていくことを提言する。

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	1月17日	・建築文化拠点施設における迎賓館赤坂離宮和風別館「游心亭」の一部復元について
	2月13日	・金沢市公共施設等総合管理計画（案）の概要について
	3月16日	・東アジア文化都市2018金沢準備委員会の設置について
経済環境常任委員会	1月25日	・外国人旅行者に対する観光動向調査結果（速報値）等について
	2月16日	・平成28年度金沢市廃棄物総合対策審議会の開催結果について
	3月16日	・農業委員・農地利用最適化推進委員の募集結果について
市民福祉常任委員会	1月23日	・金沢市在宅医療等推進計画骨子（案）について
	2月8日	・“グッドマナーかなざわ”イメージキャラクターの決定について
	3月16日	・平成29年度保育所・認定こども園の利用調整状況について
建設企業常任委員会	1月31日	・青草町武蔵交差点付近水道漏水事故及び野町1丁目地内ガス漏えい事故について
	2月22日	・融雪期における土砂災害警戒パトロールの実施について
	3月16日	・金沢市集約都市形成計画－持続的に成長する成熟都市を目指して－（概要）
文教消防常任委員会	1月18日	・不審火の発生状況と対策について
	2月13日	・金沢卯辰山工芸工房リニューアル基本計画（案）の概要について
	3月16日	・金沢市宇宙教育推進計画について

平成29年度委員会構成

3月定例月議会において、平成29年度の委員会構成が決まりました。

常任委員会

総務常任委員会（定数8）

委員長：喜多 浩一 副委員長：小間井大祐
 委員：清水 邦彦 森 一敏 秋島 太
 森尾 嘉昭 澤飯 英樹 福田 太郎

経済環境常任委員会（定数7）

委員長：高 誠 副委員長：松井 隆
 委員：広田 美代 野本 正人 小林 誠
 松井 純一 横越 徹

市民福祉常任委員会（定数8）

委員長：麦田 徹 副委員長：坂本 泰広
 委員：熊野 盛夫 大桑 初枝 久保 洋子
 黒沢 和規 角野恵美子 安達 前

建設企業常任委員会（定数7）

委員長：前 誠一 副委員長：中川 俊一
 委員：下沢 広伸 松村 理治 宮崎 雅人
 中西 利雄 田中 展郎

文教消防常任委員会（定数8）

委員長：源野 和清 副委員長：上田 雅大
 委員：長坂 星児 小阪 栄進 高岩 勝人
 山本由起子 玉野 道 高村 佳伸

議会運営委員会

（定数12、欠員2）

委員長：松村 理治 副委員長：小林 誠
 委員：広田 美代 源野 和清 高 誠
 喜多 浩一 高岩 勝人 野本 正人
 久保 洋子 森 一敏

特別委員会

文化振興・スポーツ振興特別委員会（定数10）

委員長：角野恵美子 副委員長：小間井大祐
 委員：麦田 徹 高 誠 久保 洋子
 松村 理治 中西 利雄 澤飯 英樹
 福田 太郎 田中 展郎

連携中枢都市圏特別委員会（定数10）

委員長：長坂 星児 副委員長：坂本 泰広
 委員：松井 隆 高岩 勝人 清水 邦彦
 秋島 太 玉野 道 森尾 嘉昭
 安達 前 横越 徹

都市交通特別委員会（定数10）

委員長：野本 正人 副委員長：上田 雅大
 委員：熊野 盛夫 広田 美代 喜多 浩一
 小林 誠 森 一敏 宮崎 雅人
 松井 純一 高村 佳伸

議会広報委員会

（定数6）

委員長：小阪 栄進 副委員長：山本由起子
 委員：中川 俊一 大桑 初枝 源野 和清 前 誠一

政務活動費運用改革会議が 検討結果を報告

政務活動費の適正執行と透明性の向上を目的に議論を進めていた政務活動費運用改革会議は、3月2日に安達前委員長から福田太郎議長に会議での検討結果を報告しました。

(報告の要旨)

(1) 事案の検証について

不適切と報道された一連の事案について、その要因等を分析し、再発防止に向けた運用の見直しへとつなげる。

(2) 政務活動費の運用の見直しについて

市政報告会やタクシー料金の支出への上限額の設定、市政報告会等開催報告書や広報紙等作成報告書の提出の義務付けなど、13項目について運用を見直す。

(3) 情報公開の在り方について

収支報告書、出納簿の写しは市政情報コーナー（市庁舎4階）及びインターネットで、領収書その他の当該支出に係る事実を証する書類の写しは市政情報コーナーで情報提供を行う。

(4) 交付方法（前払い・後払い）について

議員の政務活動費の執行は交付方法に左右されるものではなく、積極的な調査研究等の機会を保障するためにも現行の前払い方法を維持する。

(5) 適正執行に向けた議員の意識改革と倫理規程について

政務活動費の運用基準等の見直しにあわせ、金沢市議会議員政治倫理要綱運用規程に政務活動費に関する条例及び運用指針の遵守を加えるべき。

以上の結論は政務活動費の運用改革に向けたスタートにすぎず、全議員がその意図するところをしんしゃくし、使途基準等に対する理解を深め、適正執行に努めなければならない。政務活動費は議会活動を通じて市政に還元されるべきものであり、多くの果実を市政にもたらすことができるよう、議会基本条例の原点に立ち返り、不断の改革に取り組みなければならない。

上記の検討結果を受け、金沢市議会政治倫理要綱運用規程の改正及び金沢市議会政務活動費運用の手引きの見直しを行いました。

6月定例会議の日程 (予定)

6月12日(月)	本会議 (提案理由説明)
20日(火)	本会議 (質疑・一般質問)
21日(水)	本会議 (質疑・一般質問)
22日(木)	本会議 (質疑・一般質問)
23日(金)	委員会審査
26日(月)	本会議 (討論・採決)

※日程は変更することがあります。

議会日誌

1月

- 10日 文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 11日 第二庁舎等建設特別委員会、連携中枢都市圏・都市交通特別委員会、議会広報委員会
- 17日 総務常任委員会
- 18日 文教消防常任委員会
- 23日 市民福祉常任委員会、文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 24日 第二庁舎等建設特別委員会
- 25日 経済環境常任委員会
- 26日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
- 31日 建設企業常任委員会、議会広報委員会

2月

- 3日 議会運営委員会
- 8日 市民福祉常任委員会
- 13日 総務常任委員会、文教消防常任委員会、第二庁舎等建設特別委員会
- 16日 経済環境常任委員会
- 17日 文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 21日 意見交換会
- 22日 建設企業常任委員会
- 24日 議会運営委員会、文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 27日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会

3月

- 3日 **金沢市議会3月定例会議初日**
本会議 (議案上程・提案理由説明)
文化振興・スポーツ振興特別委員会、議会広報委員会
 - 7日 議会運営委員会
 - 10日 議会運営委員会
 - 13日 本会議 (質疑・一般質問)
議会運営委員会
 - 14日 本会議 (質疑・一般質問)
 - 15日 本会議 (質疑・一般質問)
 - 16日 各常任委員会、議会運営委員会
 - 17日 本会議 (補正関係討論・採決)
各常任委員会、議会運営委員会
 - 22日 常任委員会連合審査会、議会運営委員会
 - 23日 各常任委員会、議会運営委員会
 - 24日 本会議 (討論・採決)
各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会、議会広報委員会
- 金沢市議会3月定例会議最終日**
平成28年度定例金沢市議会閉会

編集後記

3月24日から、議会広報委員会のメンバーが新しくなりました。委員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。(委員長 小阪 栄進)

議会広報委員会

- 【委員長】小阪 栄進 【副委員長】山本由起子
【委員】中川 俊一 大桑 初枝 源野 和清
前 誠一